

産業廃棄物排出事業所届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

(届出先)
横浜市長

住所 横浜市〇〇区△△町■番地の△
氏名 横浜市〇〇建設 代表取締役 関内花子
(法人の場合は、名称・代表者の氏名)
電話 045(〇〇〇)△△△△

印
不要

次のとおり産業廃棄物を排出する事業所を横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する規則第40条第1項の規定により届け出ます。

市内事業所 (市内建設現場)	所在地	〒〇〇〇-△△△△ 横浜市〇〇区△△町〇〇番地の■		
	フリガナ	〇〇ソウコAトウアスベストジョキョコウジ	電話	045(000)1111
	名称	〇〇倉庫A棟アスベスト除去工事	FAX	045(000)1112
資本金(建設工事の場合は元請負金額)	当現場に係わる元請工事会社の社員数		〇〇〇〇〇〇 円	
従業員数	当該事業所 〇〇人 (全体約 ■■■人)			
事業所の業種	総合工事業 元請工事会社の全社員数			
業務内容	例: 〇〇倉庫解体に伴う吹付けアスベストの除去			
当該事業所に設置する特定施設の種類及び番号	—			
産業廃棄物担当者	職名	所長	氏名	馬車道 一郎
産業廃棄物の種類 (該当番号を○で囲んでください。)	1 燃え殻 2 汚泥 3 廃油 4 廃酸 5 廃アルカリ 6 廃プラスチック類 7 紙くず 8 木くず 9 繊維くず 10 動植物性残さ 11 動物系固形不要物 12 ゴムくず 13 金属くず 14 ガラス/セラミックス/陶磁器くず 15 鋳さい 16 がれき類 17 家畜のふん尿 18 家畜の死体 19 ばいじん 20 処分するために処理したもの			
	石綿含有産業廃棄物の有無 (有・無) () () (() 内に上記1から20までのうちの該当番号を記入してください。			
特別管理産業廃棄物管理責任者	職名	工事主任	氏名	元町 太郎
特別管理産業廃棄物の種類 (該当番号を○で囲んでください。また、その他の場合は、具体的に記入してください。)	1 廃油 2 廃酸 3 廃アルカリ 4 感染性産業廃棄物 5 廃ポリ塩化ビフェニル等 ⑥ 廃石綿等 7 その他			
	下段の1~4を選択して記入してください			

工作物の新築、改築又は除去に伴い、特別管理産業廃棄物又は石綿含有産業廃棄物(石綿を含有する建設資材の使用面積の合計が1,000平方メートル以上である工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものに限る。)を排出する場合は、下欄に記入してください。

工 期	〇〇年〇〇月〇〇日~ 〇〇年△△月△△日		発注者	〇〇開発株式会社 みなとみらい支店	
現場事務所所在地	横浜市〇〇区△△町〇〇-△				
発生量	廃石綿等 △△ t	石綿含有産業廃棄物 — t	廃石綿等以外の特別管理産業廃棄物 — t		
収集運搬業者	所在地称	横浜市〇〇区〇〇町〇番地の〇 株式会社〇〇工業			
中間処理業者	所在地称	—		処分方法	—
最終処分業者	所在地称	〇〇県〇〇市〇〇町〇番地の〇 △△環境株式会社		処分方法	管理型埋立

※印の欄は、資格について次の該当番号を記入してください。

- 1 医師・歯科医師・看護師等の医療資格 2 学歴と実務経験の組合せ 3 実務経験 4 その他

(注意) 下欄は、記入しないでください。

事業所コード		入力日付		備考	
--------	--	------	--	----	--